

生徒会活動

Casual Day の取組

担当 添島秀紀

【活動の目標】

Casual Day の活動を通して、制服の意義や多様性について生徒一人ひとりが考えることができる。プロジェクトチームは生徒一人ひとりが身だしなみや制服の意義について考えることができるように適切な説明や資料づくりをすることができる。

【こんなことをしました】

- ・活動の目標や実施するために解決しなければいけない問題点を挙げる
- ・生徒提案用の資料の作成

今回 ICT を活用した場面	従来 of 活動
B2 調査活動 Google フォームを使い、事前アンケートを取り活動前の意識調査を行った。	紙媒体でアンケートを取り、人力で集計を行う。その結果を模造紙や紙媒体でまとめ、生徒に還流
C1 発表・話し合い Google ドキュメントやスライドを使いながら、活動の目標や疑問点を出し合う活動を行った。	黒板を使いながら、一人ひとりに意見を求め、代表者がまとめていく。
C2 協働製作 CM 制作・生活委員への説明資料・全校朝会資料・アンケートで担当を分け、それぞれでファイルを共有して資料を作成。	一台の端末で話し合いをしながら代表者が作業をする。

【資料】



【ICT 機器を活用する良さ】

- google フォーム・資料作成など共有することで作業が効率よく進めることができる。
- classroom のストリームにそれぞれが作った資料をあげることで相互にチェックができる。教員もその都度進捗状況を確認することができる。
- 感染症対策として身体的な接触や作業時間や場所にとらわれずに作業をすることができる。

【改善すべき点と原因および改善案】

- ・作業時間をコントロールすることができない。
⇒家庭で個人作業を行うことができるので生徒の睡眠時間や活動の制限をしている可能性がある。
⇒改善案など

